

# 神 戈 陵 同 窓 会 報



校訓

自立・端正・積極・公德

題字直筆  
堂 菌 まゆみ

発行

鹿児島県立川辺高等学校  
本部同窓会

〒897-0221

南九州市川辺町田部田 4150

TEL 0993-56-1151

FAX 0993-56-1152

県立川辺高等学校



生徒会役員

## 川辺高校同窓生の皆様へ



同窓会会長  
高 田 政 雄

川辺高校同窓会会員並びに地域の皆様方には本会の運営に格別のご理解ご支援を賜り心より御礼申し上げます。皆様におかれましては、益々ご健勝でお過ごしのこととお慶び申し上げます。日頃から同窓会活動にご支援とご協力をいただき感謝申し上げます。

昨春の人事異動により前田裕一校長先生が定年退職されました。前田先生は教頭で二年間、校長で三年間在職され創立百二十周年記念でご尽力いただきました。また、校長に就任してから三年間、毎週金曜日に校長通信「神戈陵を渡る風」第百四十五号を発行して川辺高校の模様を発信して頂きました。ありがとうございました。今後共ご健勝でご活躍されます事を祈念しております。(フェイスブックで時々目にします。) 前田校長

先生の後任に伊地知健三校長先生が着任されました。伊地知先生は過去に本校の教諭として在職したことがあり、二回目の勤務になります。取組みとして「川辺高校は伝統を継承しつつも新しい挑戦に挑む学校として教育活動を実践してまいります。」と述べられており、本校教育の一層の充実・発展にご努力して頂けるものと大いに期待しており、私たち同窓会もご支援ご協力を申し上げる所存です。さて、今年の各地区同窓会の開催模様は本会報記事にあるように、東京同窓会が五月二十六日、南九州市役所神戈陵会が七月五日、南さつま地区同窓会は五年ぶりに七月十二日、本部同窓会が八月二十四日、福岡同窓会が十月十九日に開催されました。どの会場も年代を超えて情報交換がなされ大いに盛り上がり活気あふれていました。参加した私も元気を頂きました。今後、関西や鹿児島地区同窓会が再会できることを願っています。ところで、学校の環境整備にかかる空調設備関連の費用が見

込まれることから同窓会運営資金が厳しくなっているため、前年度から南九州市内在住の同窓生を対象に「賛助金のお願い」を八百通郵送しました。その結果六十二名のご協力があり、本会報記載の決算書のとおり目標予算額は五十万円に対して二十四万七千四百二十二円の決算となりました。ご協力いただいた皆様方に心から感謝申し上げます。

この取組は毎年度実施する施策ですので三月ごろには「賛助金のお願い」の趣意書と同窓会報を同封して送付する予定ですので、お手元に届きましたら是非二千元以上の賛助金のご協力をよろしく願います。この件については、他の地区同窓会にも協力の呼びかけていく事としており今年も福岡同窓会総会で参加者の方々にお願いをしてご協力を頂いているところです。

学校の現状については昨年同様、入学者数が増えない厳しい状況にあります。地元の川辺中、知覧中とも前年よりは増えましたが、一年生は三十四名です。その一因として路線バスの減便により枕崎方面や加世田方面からの入学者がこれまでより減少したことから増加に繋がらないことが推察します。バ

スの件については市役所や県教委にもバス会社への対応をお願いしているところです。他の学年は二年生が三十一名、三年生が五十九名で、全校生徒数百二十四名です。この現状を重く受け止め、学校・同窓会・PTAと一体となつて生徒募集に繋がるような各種施策や活性化対策事業を実施しています。十一月には三年二組の教室の断熱プロジェクトに取組み川辺高校の特色を対外的にアピールして入学

者の確保に向けて情報発信しています。また、生徒たちも川辺二日市や祇園祭り等の地域行事にも積極的に参加し、地域に対して高校の見える化に取組んでいます。六月二日の定期演奏会、六月六日の神戈陵塾と八日

の文化祭は今回から川辺文化会館で実施し、地域の皆様にも来て頂きました。

このような中でも、生徒の皆さんはお互い切磋琢磨して自分の将来に向けて自己実現に取組んでいます。また、部活動においても少人数ながらも書道部、美術部が優秀な成績を収めており、なぎなた部は高校総体や国体に出場しています。野球部は久しぶりに単独で出場することができました。

このように頑張っている生徒達のためにも同窓会としては母校教育の発展のために引き続き支援を充実していきたいと思えますので、今後とも同窓会の運営にご支援とご協力をお願い申し上げます。

がら今年度の新入生は三十三名でした。その主たる原因は児童・生徒数の減少にあり、今後とも右肩下がりで減少していきます。なかでも南薩地区の児童・生徒数は、八年後には現在の八十八％程度に減少することが分かっています。

生徒数減の現実と向き合いながら、本校の歴史と伝統に支えられた良さをさらに地域に発信するのを感じ、生徒が自主的・自発的に校内外の様々なイベントに関わって情報発信を行うことに取り組んでいます。一例を挙げますと、生徒主体で情報発信を行う公式SNSの開設、中学生一日体験入学の運営、SDGsプロジェクトの運営・実施、校則の見直しなどです。今後も様々な行事には生徒のアイデアや意見を最大限に生かしながら、生徒自らが主体的に情報発信していく過程において、生徒の自主性や企画力を高めて、それを地元の中学生にアピールすることを行っていきたくと考えています。

令和六年三月卒業生三十三名の合格状況については、次のとおりです。

◎国立大学 五名合格

佐賀大学、宮崎大学、鹿児島大学三名

◎公立大学 三名合格

下関市立大学、宮崎県立看護大学二名

◎私立大学 二十二名合格

日本映画大学、熊本保健科学大学、東海大学三名、崇城大学四名、鹿児島国際大学十名、鹿児島純心大学、志学館大学、第一工科大学

◎文科省所管外 一名合格

水産大学校

◎公立短大 一名合格

鹿児島県立短大

◎私立短大 五名合格

鹿児島純心女子短大三名、鹿児島女子短大二名

◎専門学校 六名合格

医療系三名、看護・保育系二名、美容系一名

◎公務員就職 一名合格

枕崎市役所

◎一般就職 一名合格

卒業生総数は三十三名と多くはありませんが、卒業生の二十四％が国公立大学に進学しています。参考までに水産大学校は文部科学省所管外の学校ではありますが、難関校です。

今年度卒業予定の三年生も頑張っています。吉報をお待

## 新たなステージへ



校長  
伊地知 健三

川辺高校同窓会の皆様におかれましては、ますます御健勝にて御活躍のことと拝察い

たします。平素より母校の発展のために物心両面にわたる多大な御支援と御協力を賜り、心より厚く御礼申し上げます。さて、川辺高校は創立一四周年を迎えました。新型コロナウイルス感染症の影響も沈静化し、様々な活動も元に戻りつつあります。しかしな



ちください。  
学校行事の開催にも触れた  
と思います。

本校の伝統行事である「神  
戈陵塾」は第二十五回を数え、  
上久保悦郎氏（本校OB・南  
さつま警察署長）、通山きみ  
こ氏（メロン農家）の二名を  
講師に迎えて六月六日（木）  
にmarukawaホール（川辺文  
化会館）で実施しました。そ  
の二日後に同会場で「神戈陵  
祭文化祭」を実施しました。  
児玉晃一PTA会長のご協力  
のもと、キッチンカー七台、  
マルシェ十店の出店もあり、  
多くの地元の方々も会場に足  
を運んでくださって賑わいを  
創出することができました。

「神戈陵祭体育祭」は九月  
第一週の土曜日に行いました。  
残暑の残る暑い日でしたが、  
熱中症でリタイアする生徒も  
少なく、元気に日程を終了し  
ました。伝統の種目「川辺高  
校生の一日」も健在です。十  
月下旬には第二十五回三十三  
キロ遠行を実施しました。現  
在は吹上浜海浜公園までを往  
復するコースで実施しており  
ますが、参加した生徒はほぼ  
時間内にゴールしました。  
部活動の状況にも触れた

と思います。少ない人数なが  
ら、各部活動も精力的に活動  
しています。野球部は夏の甲  
子園県予選大会に二年ぶりの  
単独出場を果たしました。試  
合当日は野球部OBの方も球  
場に駆けつけて熱い応援をし  
てくださいました。なぎなた  
部は夏の大分インターハイ、  
秋のさが国民スポーツ大会に  
出場しました。

今年は文科系部活動の活躍  
が光りました。サイエンス部  
は近隣の小学校・中学校に出  
向いて理科の実験を中心とし  
た出前授業を行い、好評を博  
しています。美術部は商工会  
から依頼を受けて地元の「か  
わなべ磨崖仏祭り」のポロ  
シャツをデザインし、祭りの  
盛り上げに一役買いました。  
祭り当日は三十五名ほどの本  
校生がボランティアに参加し  
てくれました。書道部は六月  
の南日本七夕書道展高校の部  
で三年生が県知事賞を受賞、  
併せて学校賞も受賞しました。  
また、八月に開催された学年  
別で行われる県書道会主催の  
席書大会では一・三学年のす  
べての学年で大賞を受賞する  
快挙を成し遂げました。秋の  
県高校書道展では二年生部員

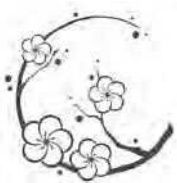
が高文連賞（三位相当）を受  
賞し、九州高等学校総合文化  
祭書道部門の県代表に選ばれ  
て出場しています。今までに  
ない快進撃が続き、南九州市  
の広報誌にも取り上げていた  
だきました。また、音楽部は  
県吹奏楽コンクールに薩南工  
業高校と合同で出場し、見事  
金賞を受賞しました。

さきにも触れましたが、昨  
年度第一回目の取り組みとし  
て行いました「教室の断熱化  
プロジェクト」を今年度も実  
施しました。九月末日、川辺  
高校活性化対策協議会ワーキ  
ンググループの方々のご協力  
を得ながら、今回は生徒会役  
員を中心に実行委員会を組織  
し、生徒主体でプロジェクト  
を運営しました。参加した有  
志生徒二十九名が終日かけて  
作業に取り組み、無事に終了し  
ました。当日はKKB鹿児島  
放送の取材も入り、夕方の  
ニュースで大きく取り挙げて  
いただきました。今後はこの  
二年間の取組の成果をどのよ  
うにまとめて広報していくか、  
来年度以降の実施の可否も含  
めて細かく検討していく予定  
です。

川辺高校は現在全校生徒百

二十四名在籍の小規模校です。  
現在一学年の定員は八十名で  
すが、一年生、二年生は在籍  
数が一学級分にも届いており  
ません。生徒数の減少にいか  
に対応するかが今後の喫緊の  
課題です。これには通学バス  
の平日帰宅時間帯及び土、日、  
祝日の正午の時間帯の減便も  
大きく影響していますが、生  
徒の気質の変化も大いにある  
ように感じています。バスの  
減便に伴って、本校でもバイ  
クの免許取得と通学距離等の  
制限を撤廃しました。しかし、  
生徒たちは以前のように積極  
的にバイクに乗りたがりませ  
ん。むしろバスの中でスマホ  
を見ながら過ごすことを望ん  
でいるやに聞きます。当然保  
護者もできるならバスで安全  
に通学して欲しいと思ってい  
ますので、バスの利便性の良  
い学校やスクールバスで通え  
る学校を選ぶ傾向にあること  
も事実です。

うに、母校の良さや素晴らし  
さを実感できるようにするの  
は、社会に出てからです。そ  
のことを思うとき、学校側が  
伝統校である本校の良さを中  
学生に充分に伝えきれていな  
いのではないかと推測してい  
ます。  
そこで今年度は広報活動に  
より一層力を入れることを具  
体的に取組もうと行動してい  
ます。従来の公式ブログに加  
えて、生徒主体の情報発信を  
行う公式インスタグラムを開  
設しました。また、中学校訪  
問や学校説明会の回数を増や  
して地元中学校との連携強化  
を図っています。  
伝統に支えられた本校の良  
さを、広く地域に伝えること  
に取り組みながら、入学者を  
一人でも多く獲得する活動を  
続けて参りますので、これま  
でと同様に深い御理解と御支  
援をお願いいたします。併せ  
て、同窓会のますますの御発  
展、同窓会員の皆様の御健康  
と御多幸を祈念申し上げます。



# 第四十八回 東京同窓会総会・懇親会



昭和四十一年卒 森 山 昭 利

川辺高校東京同窓会の総会・

懇親会開催日の令和六年五月二十六日(日)は、幸い降らず・照らずの良い天気恵まれました。午前十時半には年度副幹事の四

十四年卒会員と各役員が集合して、準備作業を始めました。日曜日の開催とあって、出足が気

になりましたが、結果的に参加者総数は昨年とほぼ同じ七十四名となりました。今年は鹿児島から昭和三十八年卒の島田敏久さんと、令和六年卒の萩原蓮さんも参加しました。

来賓は高田政雄本部同窓会会長、伊地知健三校長、同窓会担当の是枝利江先生に加えて、今年には薩南工業高校同窓会関東支部から田中逸穂副会長、関東知覧会から前原東二会長、品野千草子副会長、関東さつま川辺会から内村哲也会長と合計七名のご出席となりました。

伊地知校長は本年四月に着任されたばかりのため、前夜は東京同窓会事務局所在の盈進社の



下藺典子社長を含めた四名と森山東京同窓会長と役員有志三名との懇談会を開き、母校の現状や課題などについて熱の入った意見交換を行いました。午後十二時に森山会長が議長となり、総会の開会を宣言しました。最初に物故者への黙祷を捧げた後、議長から簡単な挨拶がありました。続いて第一号議案・会務報告、



第二号議案・会計報告、第三号議案・会計監査報告、第四号議案・年会費値上げの件の審議が行われ、出席者全員から異議なく承認・可決されました。総会終了後に休憩をはさんで懇親会となり、最初に会長から来賓七名の紹介がありました。続いて、高田本部同窓会長が挨拶に立たれ、四年ぶりのところも多かった各地区の同窓会開催状況を紹介され、また母校では入学者の減少に苦慮していて、令和六年の入学者が三十三名にとどまったこと、その原因と考えられる路線バスの減便については、県教委、市役所、バス会社など多方面に対応をお願いし

ていることも報告されました。一方で、生徒たちが祇園祭りや川辺二日市等の地域行事に積極的に参加し、定期演奏会、神戈陵塾、文化祭など地域の皆さんとの交流も行っていることも紹介されました。

続いて、高田会長の音頭で全員起立して乾杯し、待ちかねた語らいの時、そして「飲ん方」の始まりです。卒業年次が近い人を同じテーブル席にした効果もあり、すぐにあちこちのテーブルで賑やかな笑い声や歓談の輪が広がりました。

ひとしきり歓談が進んだところで、伊地知校長のご挨拶と母校の現状報告が始まりました。伊地知校長は以前に川辺高校で勤務したことがあり、二度目の勤務との紹介がありました。母校の現状については、高田会長からの詳しい説明に譲り、文武両道をはじめとする教育方針の堅持、地域の中学校訪問による川辺高校受験者の増加努力など、熱のこもった説明がありました。

その後、久しぶりの企画となった「大抽選会」が始まりました。川辺の高良酒造の焼酎6本が当たる一等賞、二等賞、三等賞に続いて四等賞の知覧茶、

五等賞のツケアゲまで、豪華な景品に皆さん一喜一憂しながら楽しんだ様子でした。抽選に外れた出席者には、もれなくゲタンハが配られ、全員笑顔で抽選会は終わりました。

やがて川辺中学校校歌そして川辺高等学校校歌が順に流れ、出席者全員が大きな声で斉唱しました。

この日の極めつけは、出席者のなかで最年長となる、昭和三十三年卒の松田哲郎さん、辻清一郎さん、池満克代さん、蔵元京子さん、辰元房子さんから五人による締めのパフォーマンスでした。

五人は壇上に上がると、松田さんのリードで母校ならびに東京同窓会に対する熱い応援エールを送り、会場の参加者もそれに応じて声を上げました。最後に気迫のこもった一本締めの音頭がとられ、参加者が大きく唱和して締めると、賛嘆と感激の声が会場のあちこちで聞かれました。

最後に、峯苔副会長による閉会の挨拶があつて、第四十八回東京同窓会総会・懇親会は終了しました。

## 第三十三回 福岡同窓会総会・懇親会



福岡同窓会は、令和六年十月十九日に「ソラリア西鉄ホテル福岡」で開催され、本部同窓会から高田政雄同窓会長、南さつま地区神戈陵会から中馬悟事務局長、川辺高校から伊地知健三校長、堂下和則先生の四名が参加しました。

参加者数は三十三名で、午後一時から本田正郎さんの司会により始まりました。

開会に先立ち、川元満郎さんによって詩（夏目漱石の「無題」）が朗々と吟じられ、上野修一副会长の開会のことばで本格的にスタートしました。

亡師亡友への黙祷をし、四名の来賓紹介があり、高田同窓会長、伊地知校長、中馬事務局長、堂下先生からの挨拶があり、佐多竹良会長の挨拶へと続きました。

高田同窓会長から、同窓会の活動状況や同窓会の周年事業に対する取り組み等の挨拶がありました。

伊地知校長は、平成十三年か

ら七年間、川辺高校の教壇に立ち、今年度から校長として赴任となり、その頃から生徒の気質は変わっていないことや、書道部など部活動の成果の紹介がありました。

中馬事務局長からは南さつま地区神戈陵会の活動状況などの挨拶がありました。

PH

その後、校歌斉唱に移り旧校歌と新校歌を全員で爽やかに歌い、川元満郎さんの乾杯で懇親会が始まりました。

しばらく歓談が続ぎ、福岡同窓会ならではの「あいやらこいやら」の近況報告等」になると、参加者全員が近況や思いを話しました。さまざまに愉快だったりまじめだったり興味深い近況をそれぞれ話し、二回目の校歌斉唱、南谷洋至事務局長が音頭をとって万歳三唱となりました。最後に堀内勉副会長の閉会のことばで第三十三回福岡同窓会は、終始明るく賑やかに終わりました。

PH

## 令和六年度

## 川辺高校本部同窓会総会・懇親会



本年度本部同窓会総会は、令和六年八月二十四日（土）午後六時から、川辺町の「宴会おかの」にて南さつま同窓会四名を含む四十九名の参加で開催されました。

総会は、本部同窓会事務局是枝先生の進行の下、高田政雄会長あいさつに始まり、議長選出では、新原誠さんが選出され議事が開催されました。議事は一号議案から十一号議案まで出席者全員から異議なく承認されました。総会の最後では、高田政雄会長から「川辺高校同窓会賛助金」のご協力についてお願いがありました。また、川辺高校トートバックの販売の集金のために川辺高校三年生福原彩さんが絵を描いて作成してくれた「川辺高校応援金」箱も大活躍しました。

総会終了後は、懇親会へと移り、小金園令さんの代表幹事あいさつで開会し、伊地知健三校長のあいさつと続きました。そのあとは、有馬勉さん（南九州



市教育長）の乾杯のかけ声により、お待ちかねの懇親の時間へと入りました。会の中では昨年度のガバメントクラウドファンディングによる多くの寄付のお



礼とともに今年度も九月二十八日に三年生のもう一つの教室を断熱改修する第二回断熱ワークショップが行われるとの報告がありました。会場は、焼酎を酌み交わしながら母校の話題に花

を咲かせ、素敵な時間は瞬く間に過ぎ、最後は、全員で全四番までの校歌斉唱（なれない二番、三番あり？）で閉会となりました。

## 令和六年度 南九州市職員等神戈陵会



副会長 瀬戸口 裕 一  
(平成二年卒)

南九州市職員等神戈陵会は、母校の発展に寄与することを目的に、南九州市役所職員で構成され、現在七十一名が加入しています。

第四十四回市職員等神戈陵会総会は、七月五日に「宴会おかの」で開催されました。前年度執行部役員により、令和五年度事業経過、収支決算が報告され、新年度の事業計画、収支予算案等の議案が無事に承認されました。総会後の懇親会には、来賓として高田同窓会長や伊地知校長はじめ高校関係者の方々にご参加いただきました。高校や同窓会の近況などの紹介もあり、情報交換や交流を深めることができました。



そして、十一月五日には執行部役員が川辺高校の校長室を訪

れ、南九州市職員等神戈陵会より母校へ寄附金を贈らせていただきました。

また、十一月十五日には親睦会が「宴会おかの」で開催されました。最初に、還暦を迎える参加会員へ記念品贈呈の後、来賓としてご参加いただいた市役所OBの上野博文さんが、現在川辺高校で生徒達と一緒に取り組んでいるSDGs断熱プロジェクトの活動状況について動画で紹介もありました。西教頭先生からは、書道部など部活動の活躍の紹介もあり、後輩たちの頑張っている様子をうかがい知ることができました。親睦会を通じて来賓の皆様や会員間で

親睦を深めることができ、有意義な時間を過ごすことができました。

なお私事ではありますが、令和五年三月に卒業した息子が野球部に在籍し、最後の夏の大会では主将を務め、部員九人ギリギリでの単独出場を当時マスコミに取り上げていただいたことがございました。監督始め野球部関係者の皆様にお世話になりましたことを今でも感謝しております。

最後になりますが、川辺高校と川辺高校同窓会並びに神戈陵会の益々の発展を祈念しまして挨拶にかえさせていただきます。

## 令和六年度 南さつま地区神戈陵会



野 中 康 博  
(昭和六十年三月卒)

令和六年七月十二日、南さつま地区神戈陵会を開催致しました。コロナ感染の影響もあり、五年ぶりの開催となりましたが、昭和三十一年卒から平成十三年卒までの幅広い同窓生二十一名が集結しました。初めて使

用する会場の村田旅館は旧南薩鉄道「万世駅」跡の前に大正十三年から続く老舗旅館です。主あるしも昭和六十二年卒業生ということもあり、今後は定期開催会場としてお世話になりそうです。

同窓会から高田政雄会長、宇都和久副会長、学校から教頭の

西 孝典先生（川辺高校卒業生）が出席されました。南さつま市外からの出席者も多く、歓談は時間が経つのを忘れ、大いに賑わいました。今後は若い年代の同窓生にも呼びかけし、出席者増を図り毎年の開催に努めたいと思います。



集合写真



総会風景

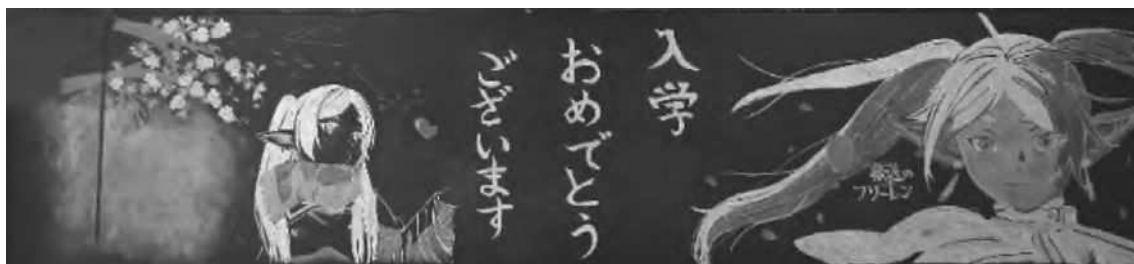
## 学校関係の行事から

(令和六年四月～十二月)



### 令和六年度のスタート

四月九日(火)、第七十九回入学式が本校体育館で挙行され、新入生三十三名を迎え、全校生徒百二十四名で令和六年度がスタートしました。今年も在校生(美術部員)が、歓迎の心を込めて黒板アートを作成してくれました。



### 第二十五回 神戈陵塾

令和六年六月六日(木)、今年度は、marukawaホールで実施しました。



②通山 きみこ 氏 (メロン作り農家)  
演題『甜瓜一品 (てんかいつびん) ～挑戦と成長の物語～』



①上久保 悦郎 氏 (南さつま警察署長)  
演題：『人間力を養う』

### 神戈陵祭文化祭

令和六年六月八日(土)、今年度は神戈陵塾同様、marukawaホール及び周辺を会場としました。全クラス舞台参加とした内容、地域とのつながりを大切に、キッチンカー出店やマルシェも実施しました。





中学生一日体験入学



令和六年八月二十二日(木)、生徒八十四名、保護者四十八名が参加。体育館で全体会の後、スタンプリー、体験学習、部活動体験をしました。

第七十七回 神戈陵祭体育祭



◀三年 書道選択者

体育祭パネル



◀三年



◀二年



◀一年

令和六年九月七日(土)、爽やかな秋空の下、生徒の笑顔あふれる体育祭が開催されました。



## 川辺高校SDGsプロジェクト

令和六年九月二十八日(土)、昨年度に引き続き、生徒会主体で、三年二組の教室を断熱改修しました。KKB鹿児島放送、FMかごしまの取材も受け、それぞれ放送されました。



## 33 km 遠 行

令和6年10月25日(金)、曇り空の中、33km遠行が開催されました。雨も心配されましたが、最後に小雨程度で終わりました。生徒たちは辺高から吹上浜海浜公園までの往復コースを、足にマメを作りながらも元気よくほとんどの生徒が完走を果たしました。



## 事務局だより

## ◎令和六年度 神戈陵教育振興会 奨学生決定

令和六年度「神戈陵教育振興会奨学生」として、スポーツ振興面で、三年生の高倉颯夏さん(加世田中)、西星良さん(川辺中)、学術面で、二年生の桑原瑛太さん(立神中)に決定しました。

令和七年一月三十日(木)に本校校長室で認定書及び奨学金を交付しました。



## ◎令和六年度神戈陵教育振興会 奨学生(三年生対象)について

例年七月に、奨学生になった生徒への授与式を行っていましたが、今回は事前の審議の結果、授与対象者なしということになりましたので、授与式は行いませんでした。

## 令和5年度川辺高等学校同窓会決算書

(期間：令和5年7月1日～令和6年6月30日)

## 収入の部

(単位：円)

| 費 目   | 予 算 額 ①   | 決 算 額 ②   | 増 減②－①    | 備 考                  |
|-------|-----------|-----------|-----------|----------------------|
| 入 会 金 | 80,000    | 33,000    | △ 47,000  | 1000円×33名 (新入生)      |
| 会 費   | 68,000    | 66,000    | △ 2,000   | 2000円×33名 (卒業生)      |
| 賛 助 金 | 500,000   | 247,042   | △ 252,958 | 賛助金収入                |
| 総 会 費 | 250,000   | 204,000   | △ 46,000  | 同窓会総会参加費             |
| 繰 入 金 | 1,500,000 | 1,000,000 | △ 500,000 | 積立基金より               |
| 繰 越 金 | 393,336   | 393,336   | 0         | 前年度繰越金               |
| 雑 収 入 | 20,664    | 5,023     | △ 15,641  | 預金利息・同窓会名簿・トートバッグ等売上 |
| 合 計   | 2,812,000 | 1,948,401 | △ 863,599 |                      |

## 支出の部

(単位：円)

| 費 目   | 予 算 額 ①   | 決 算 額 ②   | 増 減①－②    | 備 考                                                   |
|-------|-----------|-----------|-----------|-------------------------------------------------------|
| 総 会 費 | 250,000   | 196,900   | 53,100    |                                                       |
| 会 議 費 | 30,000    | 14,376    | 15,624    | 役員会会議費                                                |
| 需 用 費 | 350,000   | 226,226   | 123,774   | 会報印刷代他                                                |
| 通 信 費 | 600,000   | 112,441   | 487,559   | 切手、はがき代 (役員会・賛助金案内)                                   |
| 広告宣伝費 | 20,000    | 24,000    | △ 4,000   | 川辺町スタンプ会チラシ広告代                                        |
| 人 件 費 | 60,000    | 52,500    | 7,500     | 事務補助 (高校事務職員)                                         |
| 慶 弔 費 | 100,000   | 60,000    | 40,000    | 転退職員餞別                                                |
| 旅 費   | 330,000   | 220,496   | 109,504   | 福岡・東京同窓会への参加旅費                                        |
| 負 担 金 | 210,000   | 95,000    | 115,000   | 各地区同窓会等への負担金他                                         |
| 高校振興費 | 700,000   | 489,000   | 211,000   | 活性化対策事業補助 400,000円<br>文化祭補助 50,000円<br>その他高校の振興に関する費用 |
| 雑 費   | 40,000    | 15,520    | 24,480    | 各地区同窓会等へ資料等送料                                         |
| 予 備 費 | 122,000   | 0         | 122,000   |                                                       |
| 合 計   | 2,812,000 | 1,506,459 | 1,305,541 |                                                       |

収 入                      支 出  
1,948,401 円              1,506,459 円              =      441,942 円      (令和6年度へ繰越)

特別基金 (ゆうちょ銀行：定期預金) 1,000,000 円 (6月30日現在)  
(ゆうちょ銀行：定期預金) 2,500,000 円 (6月30日現在)  
(ゆうちょ銀行：普通預金) 249.185 円 (6月30日現在)



## 令和6年度川辺高等学校同窓会予算書

(期間：令和6年7月1日～令和7年6月30日)

## 収入の部

(単位：円)

| 費 目   | 本年度予算額    | 前年度予算額    | 増 減       | 備 考             |
|-------|-----------|-----------|-----------|-----------------|
| 入 会 金 | 80,000    | 80,000    | 0         | 1,000円×80人(新入生) |
| 会 費   | 118,000   | 68,000    | 50,000    | 2,000円×59人(卒業生) |
| 賛 助 金 | 500,000   | 500,000   | 0         | 賛助金収入           |
| 総 会 費 | 250,000   | 250,000   | 0         | 同窓会総会参加費        |
| 繰 入 金 | 1,000,000 | 1,500,000 | △ 500,000 | 積立基金より          |
| 繰 越 金 | 441,942   | 393,336   | 48,606    | R5からの繰越金        |
| 雑 収 入 | 20,058    | 20,664    | △ 606     | 利息など            |
| 合 計   | 2,410,000 | 2,812,000 | △ 402,000 |                 |

## 支出の部

(単位：円)

| 費 目   | 本年度予算額    | 前年度予算額    | 増 減       | 備 考                                                   |
|-------|-----------|-----------|-----------|-------------------------------------------------------|
| 総 会 費 | 250,000   | 250,000   | 0         | 同窓会総会費他                                               |
| 会 議 費 | 30,000    | 30,000    | 0         | 役員会など会議費                                              |
| 需 用 費 | 350,000   | 350,000   | 0         | 会報印刷代他                                                |
| 通 信 費 | 200,000   | 600,000   | △ 400,000 | 切手、はがき代(役員会・賛助金案内)                                    |
| 広告宣伝費 | 30,000    | 20,000    | 10,000    | チラシ広告料                                                |
| 人 件 費 | 80,000    | 60,000    | 20,000    | 事務補助(高校事務職員)                                          |
| 慶 弔 費 | 100,000   | 100,000   | 0         | 転退職員記念品代他                                             |
| 旅 費   | 330,000   | 330,000   | 0         | 東京、大阪、福岡同窓会などへの旅費                                     |
| 負 担 金 | 210,000   | 210,000   | 0         | 各地区同窓会等への負担金他                                         |
| 高校振興費 | 700,000   | 700,000   | 0         | 活性化対策事業補助 400,000円<br>文化祭補助 50,000円<br>その他高校の振興に関する費用 |
| 雑 費   | 40,000    | 40,000    | 0         | 各地同窓会への土産代他                                           |
| 予 備 費 | 90,000    | 122,000   | △ 32,000  |                                                       |
| 合 計   | 2,410,000 | 2,812,000 | △ 402,000 |                                                       |

| 各地区同窓会連絡先             |                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                    | 事務局 鹿児島県立川辺高等学校<br>〒897-0221 鹿児島県南九州市川辺町田部田 4150 |  | TEL 0993-56-1151<br>FAX 0993-56-1152 |
|-----------------------|--------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|--------------------------------------------------|--|--------------------------------------|
| 川 辺 同 窓 会             | 会 長 高 田 政 雄 高25<br>副 会 長 松 久 保 正 高24<br>副 会 長 新 原 誠 高25<br>副 会 長 鮫 島 宏 規 高26<br>副 会 長 久 松 広 充 高29<br>副 会 長 松 木 田 統 一 高29<br>副 会 長 宇 都 和 一 高30<br>副 会 長 藺 田 一 也 高32<br>副 会 長 上 之 園 修 高33<br>副 会 長 上 妻 みゆき 高33<br>副 会 長 東 成 功 高34<br>副 会 長 宇 都 寿 彦 高36<br>副 会 長 野 中 康 博 高37<br>副 会 長 岡 野 和 典 高38<br>副 会 長 大 倉 野 格 三 郎 高40<br>副 会 長 福 島 哲 郎 高41<br>副 会 長 児 玉 晃 一 高42<br>副 会 長 山 口 浩 一 平 高46<br>監 事 辰 野 正 寿 高39<br>監 事 宮 原 中 楊 子 高14<br>監 事 野 中 喰 行 夫 高18<br>顧 問 土 前 野 政 美 高20<br>顧 問 森 田 枝 利 剛 江 高20<br>事務局 長 是 枝 利 江 |                                                  |  |                                      |
| 東 京 同 窓 会             | 会 長 森 山 昭 利 高18<br>副 会 長 峯 苦 稔 三 高18<br>幹 事 長 山 本 村 哲 朗 高25<br>副 幹 事 長 内 村 哲 也 高27<br>事務局 長 林 昭 子 高27                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                              |                                                  |  |                                      |
| 東 海 同 窓 会             | 会 長 二 反 田 統 男 高7<br>副 会 長 日 置 宏 輔 高10<br>幹 事 長 山 内 幹 彦 高22                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                         |                                                  |  |                                      |
| 関 西 同 窓 会             | 会 長 岩 屋 口 大 造 高16<br>副 会 長 梅 橋 弘 芳 高6<br>副 会 長 河 津 由 美 子 高15<br>事務局 長                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                              |                                                  |  |                                      |
| 福 岡 同 窓 会             | 会 長 佐 多 竹 良 高20<br>副 会 長 堀 内 勉 高19<br>副 会 長 上 野 修 一 高20<br>事務局 長 南 谷 洋 一 高26                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                       |                                                  |  |                                      |
| 熊 本 同 窓 会             | 会 長 梅 橋 豊 藏 高15<br>幹 事 長 丸 野 真 一 高34                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                               |                                                  |  |                                      |
| 宮 崎 同 窓 会             | 会 長 芝 原 正 文 高19<br>副 会 長 泊 直 十 郎 高14<br>副 会 長 和 田 政 吉 高20<br>幹 事 長 松 山 輝 雄 高11                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                     |                                                  |  |                                      |
| 鹿 児 島 同 窓 会           | 会 長 寺 師 慶 志 高18<br>事務局 長                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                           |                                                  |  |                                      |
| 南 薩 同 窓 会             | 会 長 上 野 寿 郎 高27<br>副 会 長 中 尾 良 嗣 高29<br>幹 事 長 西 浩 二 高25<br>事務局 長 中 馬 悟 高30                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                         |                                                  |  |                                      |
| 知 覧 地 区 同 窓 会         | 会 長 松 久 保 正 毅 高24<br>副 会 長 市 坪 政 昭 高18                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                             |                                                  |  |                                      |
| 枕 崎・<br>坊 津 地 区 同 窓 会 | 会 長 吉 見 昭 光 高1<br>副 会 長 森 戸 床 栄 安 高24<br>幹 事 長                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                     |                                                  |  |                                      |